



## おおづまち議会だより OZU 県町村議会広報コンクールで『特選』受賞!

令和4年11月24日熊本県町村議会広報研修会・コンクール表彰が行われ、「おおづまち議会だより OZU」が参加31自治体の中で最上位の『特選』を受賞しました。

表彰を受けたのは2022年8月発行の100号です。

全体として

- ① 節目の号に合わせて意欲的な紙面づくり。素材も幅広く内容も充実、読み応えがある。
- ② ページの端に示した目次カテゴリーが見やすい。という評価をいただきました。100号は多くの皆様にご協力いただいた号なので特に嬉しい受賞になりました。これからも皆様に読んでいただける身近な議会だよりを目指してレベルアップしていきます。(広報委員)



次回定例会は

**3月2日(木)開催予定**

(日程は変更になる場合があります)

日程 3月2日(木)～17日(金) (予定)

会場 庁舎 4階 議場

### 議会広報編集特別委員会

議長・桐原 則雄

発行責任者

大村 裕一郎  
田代 元気  
時松 智弘

委員

豊瀬 和久

副委員長

三宮 美香

委員長

## 議会を観ての生の声

12月定例会の傍聴者数のべ33人、ライブ配信再生回数720回  
録画配信再生回数605回(1/24時点)

### 指定管理者制度への 速やかな移行に期待



やまもと ゆきのぶ  
山本 幸延さん  
(高尾野)

働く人たちにとって、議会を傍聴する時間を創ることはハードルが高いですが、インターネットによる傍聴が可能になっている現在の大津町議会の取り組みはとても有意義であると思います。

指定管理者制度への移行が議題になると聞いて期待して拝見したのですが、今一つ議論が

分りづらいものになっているのが残念だと感じました。

社会体育施設の指定管理者制度への速やかな移行は施設の充実化や利用者サービス向上の為ぜひ必要だと考えます。

スポーツの森の利便性を活かし合宿利用や試合誘致につなげていく第一歩と考えます。将来を見据えた議論を期待します。

### ●●●● 編 集 後 記 ●●●●

▼2023年が始まりました。新年を迎え、まず祈念したいことは世界平和。ウクライナの戦禍が収まることを願うばかり。▼TSMCの隣町進出で地元経済の動向は大きく変化。町も大規模工業団地整備や人口増加に伴う課題が山積。今年も町議会は活発な議論を交わします。▼今年の干支は癸卯(みずのとう)「寒気が緩み萌芽を促す年」と言われています。コロナ禍の停滞から希望が芽吹く年に。▼町政推進にむけ、未来を見据えた議論を議会だよりに掲載して参ります。ご期待ください。  
編集委員 時松 智弘

令和5年2月1日 第102号 発行／熊本県菊池郡大津町議会  
編集／議会広報編集特別委員会 印刷／株式会社キャブ  
〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大津1233 ☎(096)293-8989

UD  
FONT  
風やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

この議会だよりは  
リサイクル推進のため  
再生紙を利用しています。